

本日のミッション

テキストの読み解きに挑戦 ～その2～

キーワードを切り出せ！

おまけミッション

あなたは映画監督。新しいヒトラー像を撮ってください！ との注文を受けました。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

巨大な暗部に迫った10名

人はサル！ M.K.さん

キーワードその1

世界から離反

彼は世界すなわち、彼と同種である人類から離反したのである。ヒトラーが「高文の事をサルと
喻えたのも ヒトラー→人→人→サルとして見てなかったからだ。
つまりヒトラーは人→人からサルに対して向ける感情が青々しいしか持ていなかった。

キーワードその2

有無をいわせぬ権威

ヒトラーはなぜ、人間としての脆さにもかかわらず「有無をいわせぬ権威」を保持できたのか？
それはヒトラーは人類から離反していったからである。
たとえ人であろうとも サルの飼育は出来るだろう。ヒトラーもそう思っていたはずだ。

キーワードその3

ピストル自殺

ヒトラーはなぜ、自殺したのか？彼は人類からの離反が完全に果し得ないことを知っていた。
人であると同時に人でない。この矛盾した事象は彼の心をむしばみ、彼は自らを
「皮肉」なことを決意したはずだ。

問 2 あなたは映画監督。新しいヒトラー像を撮ってください！ との注文を受けま
した。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

キャッチコピー

二人のヒトラー

戦場でのシーンは一切とらずにヒトラーの周りのみを撮影し

人であるヒトラーと人から離反したヒトラーの心の葛藤を描く

子供の直感 A.O.さん

キーワードその1

P2. 地下に居るV.K.の舞台が、...
あの決定の数々。

やはり人間は生活する環境で^②心も変える(おかしくなる)。理由の一つとして取り入れてきた。いっしょにいた。

キーワードその2

P3下. ほとんどの人を魅了し、...
トラウマを自ら下したのである。

英雄、聖者等歴史に名を残す人々、その思想、賛同者と呼ばれた人々、^{トラウマ}然る反対の思想の人々もいた。互に反発し合っていた。人間的性に対する。
魅了か、敵対的な国民を生み出したのか。

キーワードその3

破壊の意志。

又と繰り返す『敵は世界』というけれど、『敵は人間』のほうに気がした。映画でトラウマ語った愛かかるとは知らない。知るとは。
事に遇える道で、人間の作、天全の物を破壊しようといふのではない。自分の身、天物以外作り出さなければ、天のものをしめす。
問2 あなたは映画監督。新しいヒトラ像を撮ってください！ との注文を受けま

した。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

キャッチコピー

トラウマおじいさんに会いたい。

映画でちらっと出ていた子供達の台詞、染羽や可いといふ、逆く純粋だからこそ、その人のまとう空間

で判断する子供達で、多々な影響を与えていたトラウマについて描く。

『わが闘争』の実現 K.H.さん

キーワードその1

地下要塞

地上が破壊されてなお、戦えるように、首相官邸の地下に要塞が存在。これを使うとに
分ることを予見し、その場合を準備し、
ことを表している。

キーワードその2

この国を破滅させる

地下要塞を用意してまで戦う理由がこれである、事実ベルリンは崩壊している（映画ではそのおぼろげな）

キーワードその3

盲目的服従

私の感覚から言えば、自国（首都）を破壊させることは異常だが、ドイツは破壊した。

ヒトラーは自分の考えを実行できる程、人々を動かすことができた。

問 2 あなたは映画監督。新しいヒトラー像を撮ってください！ との注文を受けました。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

キャッチコピー

著者、ヒトラー

ヒトラーが、著書「わが闘争」を書くに至る経緯を追う。そうする中でヒトラー自身に自分の

考えを語らせ、彼の頭の中の戦争のイメージを描いていく、彼がその本を書き始めてから、

ベルリンに迫りこまれ死ぬまで、すべて彼の頭の中のイメージ通りに進んでいき、
世界は彼によっておとろされた、とて終幕する。

大団円の幕は物

必要悪 K.K.さん

キーワードその1

オペラ風の情念

オペラというのは、悲劇である。ヒトラーは勝つために戦ったのではない。負けるために、全てを破壊するために戦ったのだ。

キーワードその2

彼の敵は世界

なぜヒトラーは負けるために戦ったのか。それは、世界には、人類には、普通の敵が必要で、彼と知っていたからである。人は、普通の敵を
て初めて団結する。ヒトラーはそれを自身の行為で証明している。ユダヤ人の迫害である。

キーワードその3

あらゆる敵はいつでも自分の側に正義が
あると信じていた。

敵はまた敵になければならない。同情の余地を残せばそれだけ人類の団結には迷いが生まれる。ヒトラーはドイツ人、つまり
理屈屋である。彼は世界の平和を真に願っていたのではないだろうか。そう、彼は悪役を演じたのである。

問 2 あなたは映画監督。新しいヒトラー像を撮ってください！ との注文を受けま
した。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

キャッチコピー

世界の求めているモノ ~必要悪~

和命令やユダヤ人迫害について撮影する。今まではこれをただ「悪」として見られていなかったが、「必要か
後述

どうか」という観点からは見られていない。国連ができたのは、ヒトラーの死後である。戦争の終結から国連の
発足までを撮影すればヒトラーの真意が見えてくるのではないだろうか。

小悪魔 H.N.さん

キーワードその1

裸電球の地下壕

極限状態の生活環境が彼の末期の思考に少なからず影響を与えている。

キーワードその2

盲目的服從

ユウ一の重臣たちは、彼以上に信念に固執し続けた。

キーワードその3

虛無

理性的で独裁政権を「虚無」と評した多くのドイツ国民が、その独裁のカリスマ性に魅了されていた。

問 2 あなたは映画監督。新しいヒトラー像を撮ってください！ との注文を受けました。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

キャッチコピー

踊らされた小悪魔

トラが持つのは「弱さの狂気... 信念だけで実行力のない存在」

「環境」が彼の弱さの一面を押し上げる... 絶対服従を誓う重臣 政権を迎合する市民.

第三帝国の狂気は
本当に
「ヒト一人の狂気」
だったのか？

魅了されていた……

との注文を受けま
ようか？

三段論法 H.T.さん

キーワードその1

自然

ヒトラーは、自由などについて人類の約束を宣伝しなかったのは、彼は「全てを自然に戻すことを目的としていた。」

キーワードその2

虚無

そこで出てくるのは「自然」の姿に戻すために一度全てを「無」にしてしまうということだった。

キーワードその3

破壊意図

全てを無にしてしまうには、全てを破壊し、破滅させるということにヒトラーの行動はたどり着いた。

問 2 あなたは映画監督。新しいヒトラー像を撮ってください！ との注文を受けました。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

キャッチコピー

ビグバン

もし、第二次世界大戦でドイツが勝利していたらどうなっていたか？

その後、世界は確実に、世界が破壊され、無へ回帰していただろう。

破壊と、無になった地球のシーンを中心に撮影する。

メカニズムという視点 T.N.さん

キーワードその1

破壊意志、神命令

ヒトラー自身の特異な性質、政権を担う人物が「自由、平和を一番唱えず、
ひたすら世界へ反逆し続けた、象徴的キーワードである。

キーワードその2

現実離れ

昔と違い、近代的な構造物で囲まれた世界、発展し往いた文明では人とはしばしば「獣と同じ
も自然に囲まれた動物であること」を忘れてしまう。この悲劇はそれも帰因して人離したことをおこしたのでは
ないだろうか。

キーワードその3

盲目的服従

破滅へと向かっていたのは誰の目にも明らかだったのだが、それにも関わらず誰も止められ
なかった。そのことを「あるべき」として片付けるのではなく、しっかりと向き合い、考えるべき価値のある
ものである。

問2 あなたは映画監督。新しいヒトラー像を撮ってください！ との注文を受けま
した。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

キャッチコピー

繰り返される悲劇

授業ではヒトラー政権のメカニズムを学んだが、このことを研究しなかったら共起しうるものなのではないの

かと思える。ので、映画はその点に留意して、「何故ヒトラー政権は台頭し破滅へと向かったのか」という
メカニズムがなるべくは、キリ伝えるようにして、二度とおこらないようにしたい。

あなたの隣に T.S.さん

キーワードその1

破壊主義の意志

ヒトラーの目的は人民の統治ではなく文明が築いてきたあらゆるものを破壊することだった。

キーワードその2

虚無

破壊の先にあるもの。それは文明以前の原理に従った世界、文明の破壊の創造であった。

キーワードその3

盲目的服従

ヒトラーが戦争の敗北を確信したとき執を真に受ける者はいるが、やはりヒトラーの強い破壊思想は本人も止められないほど伝播していた。

問 2 あなたは映画監督。新しいヒトラー像を撮ってください！ との注文を受けました。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

キャッチコピー

あなたの隣にヒトラー

ワゴン技術の発達で現代にふみかえられたヒトラー。主人公は

何故かヒトラーの親友になつてしまふ。果たして主人公はヒトラーの第三

帝国建設を阻止できるか？

アメリカ大統領 Y.Y.さん

キーワードその1

挫折

ヒトラーの自伝は挫折とはみなせない。彼の敗北はすでに前からわかっていた。敗北後も牽引力を持っていたことが、挫折という言葉とうち消す。

キーワードその2

支配のための仮面

征服と権力拡大に悲しくも必要なもの。貪欲や名誉欲を装飾と表現しているように、くだらないものであり、
“虚無でしかなかった。”のだ。
ヒトラーとしてドイツなど

キーワードその3

氷点

無意味な行為の後に来る、哀悼の念をゆきあがらせる時。最近まで歴史家はヒトラーの氷点を見ないふりをしていた。

問 2 あなたは映画監督。新しいヒトラー像を撮ってください！ との注文を受けました。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

キャッチコピー

アメリカ大統領“ヒトラー”

ドイツが戦争に勝ち、世界を手にしてはったという空想。アメリカ大統領にヒトラーがなって、

世界が繁栄していくが、彼の死後、世界に統率^{ヒトラーの}がなくなり、アメリカから世界が崩壊し、第三次世界大戦がはじまる。ヒトラーの統率力と狂気をうつした。

現代的視点 M.O.さん

キーワードその1

一つのエネルギーを牽引力

世界に憎悪し、全てを破壊する というヒトラーを 突き動かしていたもの。

キーワードその2

理念上の装飾の放棄

人々の未来を約束するといった 理念・建前も 一切 所持しなかった。

キーワードその3

剥き出しの法則

ヒトラーが目指した、文明化された思想以前の世界を 支配するもの。

問 2 あなたは映画監督。新しいヒトラー像を撮ってください！ との注文を受けました。どんなシーンを中心に撮影し、どんなキャッチコピーを付けましょうか？

キャッチコピー

現代に続くヒトラーのカリスマ性

いかなる命でも忠実に盲従するほど部下達を 鬼まらし続けた

ヒトラーのカリスマ性が現代においてさらに増強している事について

焦点を当てていく。